

令和7年度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(IV)

注意事項

受験者は、下記の注意事項に従うこと。それ以外の注意事項は全て試験監督者の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この表紙を開いてはいけません。
2. 問題は2問とも解答してください。
3. 算用数字は1マスに2文字、記号及びアルファベットは1マスに1文字とします。また、句読点も1文字と数えます。問題において特段の指示があるものは、これにかかわらず問題の指示のとおりとします。
4. 受験番号、氏名を解答用紙の指定された欄に必ず記入してください。
5. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから60分です。
6. 試験が終わるまで退室できません。
7. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。
8. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
9. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。

問 1 中央教育審議会は、「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について(答申)」(平成 27 年 12 月 21 日)において、「学校が抱える課題は、生徒指導上の課題や特別支援教育の充実など、より複雑化・困難化し、心理や福祉など教育以外の高い専門性が求められるよう」になり、教員だけでは対応が難しい状況にあることを指摘している。あなたの担任する学級に不登校傾向の児童がいた場合、上記のことを踏まえ、学級担任としてどのように対応するか、300 字以上 400 字以内で記述しなさい。

問 2 「小学校学習指導要領」(平成 29 年文部科学省告示第 63 号)では、情報活用能力を学習の基盤となる資質・能力と位置付け、その育成の重要性を指摘している。あなたは、小学校の授業において、情報をどのように捉え、どのように活用し、児童にどのような情報活用能力を育むか、具体的な授業場面を取り上げて説明しなさい。最後に、説明した内容を踏まえ、小学校における情報活用能力とは何か、簡潔に記述しなさい。なお、全て合わせて 300 字以上 400 字以内で記述すること。